

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
16141	琉球芸能文化論	2単位 後期	1~2	講義	遠藤 美奈 長嶺 亮子 (非)

■**テーマ** 琉球（沖縄）芸能の文化を概観する。

### ■授業概要

琉球芸能の基本構成を理解した上で、宮廷芸能の歴史、中国や日本本土との芸能の交流、琉球王国崩壊以降の新しい芸能、各地の祭祀や民俗芸能の諸相について概観する。また、ポピュラー音楽や沖縄系移民が移住先に伝えた芸能などを多面的に紹介する。

### ■達成目標

- ・琉球芸能の特色と、芸能に関わる歴史・文化・社会的背景を理解する。
- ・奄美、沖縄のさまざまな地域の(民俗)芸能を理解し、その特徴について説明できることを目指す。

### ■授業計画・方法

1. オリエンテーション、琉球芸能とは
2. 琉球音楽の基本構成、ポピュラー音楽への展開
3. 宮廷芸能
4. 琉球と中国の芸能
5. 琉球と日本の芸能、江戸上り
6. 廃藩置県後の芸能
7. 中間まとめ
8. 踊りワークショップ
9. 民俗芸能を概観するために
10. 島々の民俗芸能（沖縄本島1）
11. 島々の民俗芸能（沖縄本島2）
12. 島々の民俗芸能（宮古・八重山諸島）
13. 島々の民俗芸能（奄美諸島）
14. 各地域の民俗芸能を振り返る
15. まとめ、定期試験

### ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・ アジアにおける沖縄の地理、南西諸島（奄美・沖縄・先島・大東）の地図、沖縄県内各市町村の位置を把握しておくこと。
- ・ 履修者の住む地域や各家庭の風習などを注意深く観察しておくこと。
- ・ 学内外で上演される琉球芸能の公演のほか、県内各地の年中行事など、芸能が行われる現場に足を運んで欲しい。

### ■成績評価の方法・基準

□**方法** 平常点（30%）、試験（70%）

□**基準** 到達目標を観点として、履修規定に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

### ■教科書・参考文献（作品）等

□**教科書**：特になし。授業毎に資料を配布する。

□**テキスト**：授業毎に資料を配布する。

□**参考文献**：金城厚『沖縄音楽入門』音楽之友社、2006年。その他、授業毎に各テーマにあわせて紹介する。